

平成29年度 室蘭開発建設部 大規模地震・津波を想定した図上訓練を実施しました！ 防災対策官

6月7日(水)、大規模な地震・津波が発生した場合の災害に備え、室蘭開発建設部本部庁舎会議室で災害対応図上訓練を実施しました。

この訓練は、地震・津波発生時の災害対応能力の向上を図ることを目的としております。

訓練には、40名の職員が参加し、4班に分かれて「地震・津波被害のイメージ共有」と「地震・津波発生時の対応事項の確認と共有」の2つのテーマについて討議を行い、課題解決に向けて活発な議論を行いました。

最後に平野部長から「災害時には、つぎはどのような対応・対策が必要かなど、様々なことに気が回るよう、いかに妄想を膨らませるかが大事」など、災害対応へのアドバイスを受けました。

室蘭開発建設部では、これからも防災訓練を実施し、災害等に対する備えに万全を尽くしてまいります。



グループ討議の様子



討議内容発表の様子



平野部長の講評